

冷媒用代替フロン使用状況等報告書

(宛先) 京都府知事		2023年7月28日			
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市下京区塩小路通堀川東入南不動堂町801番地		氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） オムロン株式会社 代表取締役社長 CEO 辻永 順太			
前年度に保有していた冷媒用代替フロンを使用した第一種特定製品の台数等	第一種特定製品の種類	前年度			
		年度当初の保有台数	整備台数	廃棄台数	年度末の保有台数
	エアコンディショナー	212 台	0 台	0 台	212 台
	冷蔵機器及び冷凍機器	128 台	0 台	1 台	131 台
前年度に第一種特定製品に充填及び回収を行った冷媒用代替フロンの量	第一種特定製品の種類	代替フロン充填量		代替フロン回収量	
	エアコンディショナー	0	キログラム	0	キログラム
	冷蔵機器及び冷凍機器	0	キログラム	0.1	キログラム
冷媒用代替フロンの漏えい防止のための冷媒用代替フロン使用機器の管理体制	使用時	事業所で所有している第一種特定製品の一覧を作成し、担当者が随時、情報を更新するなど、適切に管理している。			
	廃棄時	第一種特定製品の廃棄時には、当該機器のフロン管理担当者が府の登録を受けた第一種フロン類充填回収業者に冷媒用代替フロンの回収を依頼し、廃棄後は一覧、点検記録簿を更新している。			
冷媒用代替フロンの漏えい防止のための取組の実施状況	使用時	三ヶ月毎の簡易点検を実施し、異常がないか確認を行っている。また一定の第一種特定製品について専門知識を有する者により定期点検の実施を行っている。			
	廃棄時	第一種特定製品の廃棄時に、フロン排出抑制法に従い、行程管理制度に基づき充填回収業者から引取証明書を受け取り、冷媒用代替フロンが回収されたことを確認してから機器を廃棄している。また、破壊証明書が充填回収業者から回付されたことを確認し、冷媒用代替フロンが適切に処理されたことを確認している。			
ノンフロン製品又は地球温暖化係数が低い冷媒の製品の導入方針	製品選定時に使用冷媒の地球温暖化係数を比較し、係数の低いものを優先して選択する。				
特記事項					

注 1 「代替フロン」とは、地球温暖化対策の推進に関する法律施行令（平成11年政令第143号）第1条に規定するハイドロフルオロカーボン（HFC）をいいます。

2 「第一種特定製品」とは、フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律（平成13年法律第64号）第2条第3項に規定する機器をいいます。